

平成 25 年 5 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社 オ リ バ ー
代表者名 代表取締役社長 大 川 博 美
 (コード番号 7 9 5 9 名証第二部)
問合せ先 執行役員管理部長 杉浦福太郎
 (T E L . 0 5 6 4 - 2 7 - 2 8 0 0)

平成 25 年 10 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績の差異
および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 24 年 12 月 4 日に公表いたしました、平成 25 年 10 月期第 2 四半期累計期間（平成 24 年 10 月 21 日～平成 25 年 4 月 20 日）の連結業績予想および個別業績予想と実績との差異について、下記のとおりお知らせします。また、最近の業績動向等を踏まえ、平成 25 年 10 月期通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 10 月期第 2 四半期累計期間（平成 24 年 10 月 21 日～平成 25 年 4 月 20 日）の業績予想と実績の差異

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株 当 たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	12,500	1,190	1,340	730	61.91
今回発表実績（B）	11,648	1,353	1,676	926	90.81
増減額（B-A）	△851	163	336	196	－
増減率（％）	△6.8	13.8	25.1	27.0	－
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （平成 24 年 10 月期第 2 四半期）	12,136	1,504	1,662	706	58.31

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株 当 たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	11,200	1,000	1,100	590	50.03
今回発表実績（B）	10,342	1,205	1,494	878	86.07
増減額（B-A）	△857	205	394	288	－
増減率（％）	△7.7	20.5	35.8	48.9	－
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （平成 24 年 10 月期第 2 四半期）	10,784	1,267	1,420	648	53.55

(3) 差異の理由

売上高は、家具・インテリア事業におきまして、医療福祉市場を販売先とする施設インテリア部門が昨年に引き続き好調に推移したものの、他のインテリア部門が全体的に伸びず、また放送・通信事業においても大手通信業者による営業攻勢により伸び悩み、当初の予想を下回る実績となりました。営業利益については、売上高の減少などにより前期第2四半期実績を下回るものの、利益確保を推進した結果、当初予想を上回る結果となりました。また、経常利益につきましては、通貨スワップ等評価益やデリバティブ評価益が発生したことなどにより当初予想を上回る結果となり、四半期純利益につきましても、過年度決算訂正関連費用などの特別損失が発生したものの、当初予想を上回る結果となりました。

2. 平成25年10月期（平成24年10月21日～平成25年10月20日）の業績予想の修正

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	22,400	1,930	2,030	950	80.56
今回修正予想（B）	22,100	2,150	2,400	1,200	117.56
増減額（B-A）	△300	220	370	250	—
増減率（％）	△1.3	11.4	18.2	26.3	—
（ご参考）前期実績 （平成24年10月期）	21,887	2,136	2,398	800	67.87

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	19,800	1,530	1,630	860	72.93
今回修正予想（B）	19,500	1,900	2,150	1,150	112.66
増減額（B-A）	△300	370	520	290	—
増減率（％）	△1.5	24.2	31.9	33.7	—
（ご参考）前期実績 （平成24年10月期）	19,224	1,694	1,954	694	58.87

(3) 修正の理由

当社グループを取り巻く経営環境は、景気の先行きが依然予断を許さない状況であり、第2四半期累計期間における売上高は、当初予想に比べ連結では6.8%、個別では7.7%減少する結果となりました。通期においては、一部に受注状況の改善もみられることから、売上高の当初予想値比については、連結で1.3%、個別で1.5%程度の減少率に留まるものと予想しております。利益面につきましては、当第2四半期累計期間の業績等を勘案して、上方修正するものです。

※上記の予想は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上